

有害プランクトン情報 R7-3号 第2報 (仮屋湾)

令和7年8月6日
佐賀県玄海水産振興センター

カレニア ミキモトイは確認されませんでした。

8月6日の仮屋湾での調査の結果、カレニアミキモトイは確認されませんでした。

仮屋漁港周辺での着色は珪藻類によるものです。

カレニア ミキモトイなどの有害プランクトンは、魚貝類等に被害を与えます。養殖業者等におかれましては、今後も海水の着色や養殖魚貝類の状況に注意して養殖管理を行ってください。

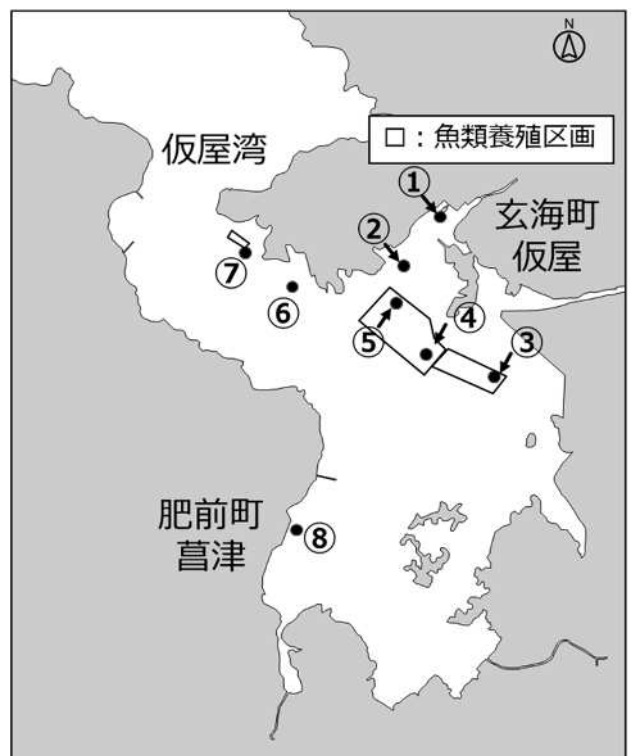
□ プランクトン細胞数

(細胞/mL)

調査地点	採水層 (m)	カレニア ミキモトイ	シャット ネラ属	珪藻類
① (水深8.2m)	0	0	0	17,530
	1	0	0	—
② (水深15.4m)	0	0	0	22,000
	7	0	0	—
③ (水深17.5m)	0	0	0	—
	3	0	0	—
	13	0	0	—
④ (水深19.2m)	0	0	0	5,460
	5	0	0	—
⑤ (水深19.9m)	0	0	0	—
	5	0	0	—
⑥ (水深21.9m)	0	0	0	—
	5	0	0	—
⑦ (水深22.8m)	0	0	0	836
	5	0	0	—
⑧ (水深7.6m)	0	0	0	1,160
	5	0	0	—

(—：未計数)

□ 調査地点図



□ カレニアミキモトイの注意・警戒密度

【対象：巻貝】

注意基準：10 細胞数/mL

警戒基準：50 細胞数/mL



【対象：魚類・二枚貝】

注意基準：100 細胞数/mL カレニア ミキモトイ

警戒基準：1,000 細胞数/mL

佐賀県玄海水産振興センター

普及加工担当 豊福、梅田

☎：0955-74-3021